

平成27年3月16日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

横 倉 義 武



NBCR対策推進機構 平成27年度「テロ対策講演会—東京オリンピック・パラリンピック開催に備えて—」、「東京オリンピックに備えてのCBRNE災害対策医療講習会」および「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、NBCR対策推進機構による講習会につきましては、一昨年来ご案内申し上げておりますが、今般、平成27年度「テロ対策講演会—東京オリンピック・パラリンピック開催に備えて—」、「東京オリンピックに備えてのCBRNE災害対策医療講習会」および「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」が開催されることとなりました。

4月10日開催の「テロ対策講演会」には、本会より石井正三常任理事が講師の一人として参画する予定にしております。

講習会の開催日および締切日は、それぞれ下記のとおりです。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会災害医療担当者等への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

平成27年度「テロ対策講演会—東京オリンピック・パラリンピック開催に備えて—」

開催日：平成27年 4月10日（金） 12：30～16：30

締切日：平成27年 4月 3日（金） 定員：先着順 費用：無料

「東京オリンピックに備えてのCBRNE災害対策医療講習会（救命・救急医、産業医等が知っておくべきこと）」

開催日：平成27年 5月17日（日） 9：00～17：00

締切日：平成27年 4月30日（木） 定員：先着順90名 費用：5,000円

平成27年度「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」

開催日：平成27年 5月24日（日） 9：00～17：00

締切日：平成27年 4月10日（金） 定員：先着順50名 費用：30,000円

平成 27 年 3 月 10 日

公益社団法人 日本医師会
会長 横倉 義武 様

平成 27 年度「テロ対策講演会」及び「東京オリンピック備えての CBRNE 災害対策講習会」及び「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」について周知のお願い

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、弊機構は平成 27 年度事業の一環として「テロ対策講演会」及び「東京オリンピック備えての CBRNE 災害対策講習会」、「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」を別添のとおり計画しております。

つきましては、公益社団法人 日本医師会 横倉義武会長様に弊機構が計画する上記の講演会及び講習会について貴会会員へのご周知を賜りたくお願い申し上げます。

何卒ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

謹 白

特定非営利活動法人 NBCR 対策推進機構

参議院議員 会長 片山 虎之助

理事長 井上 忠雄



連絡先：NPO 法人 NBCR 対策推進機構

担当者：副理事長兼事務局長 加藤高明

住 所：〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2F

電 話：03-5829-6187 FAX 03-5829-6197

E-mail：nbc-rnp@tea.ocn.ne.jp

URL：<http://www.nbc-r-taisaku.com>

平成 27 年度 「テロ対策 講演会」 入場無料

ー東京オリンピック・パラリンピック開催に備えてー (ロンドンテロ対策官を迎えて)

主催：NPO法人 NBCR対策推進機構、 一般社団法人 日本災害医療教育研修協会

後援：(株)ノルメカエイシア、 日本レイシシステムズ(株)、ワイマックス(株)

日時：平成 27 年 4 月 10 日 (金) 12:30～16:30

場所：グランドヒル市ヶ谷 2F「芙蓉」の間

プログラム 受付開始：12:00～12:30

(1)、主催者挨拶； 12:30～12:40

NPO 法人 NBCR 対策推進機構

一般社団法人 日本災害医療教育研修協会

会 長 片山 虎之助

代表理事 奥寺 敬

(2) 講演 1 ； 12:40～13:25

「テロ災害と医療」

日本医師会常任理事

世界医師会副議長

石井 正三先生

ー 休憩 5 分 ー

(3) 講演 2 ； 13:30～14:40

「オリンピック時のテロ対策と最近のテロ対策の動向」(仮)

Blue Mountain Group 社 (民間セキュリティ社)

(元英国陸軍特殊空挺部隊 SAS 経験者) ナイジェル・トーマス先生

ー 休憩 10 分 ー

(4) 講演 3 ； 14:50～15:35

「テロ対策とNBCR」

全国警備業協会

専務理事

上原

登美男 先生

(5) 講演 4 ； 15:35～16:25 テロ機材の一例

「ロンドンオリンピック時のテロ対策器材」(30 分)：BBI マネージャー フィオラ部長

「化学剤防護剤」及び RACBIT (各 10 分)：ハネウエル・ジャパン及びワイマックス(株)

(6) 閉会の挨拶； 16:25～16:30

NPO 法人

NBCR 対策推進機構

理事長

井上

忠雄

～お申込み方法～

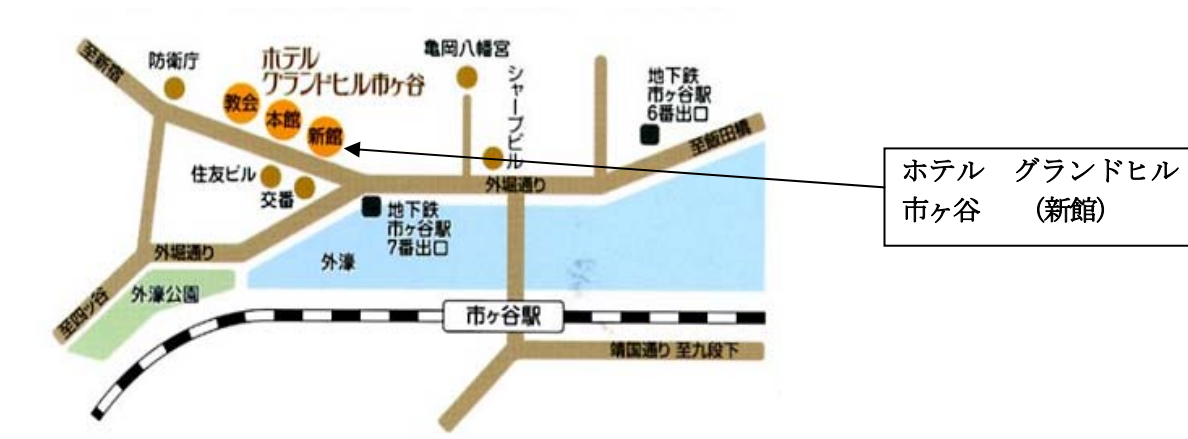
氏名、電話番号、参加人数を明示して、平成 27 年4月3日(金)17:00 までに、FAX 又は E-mail
でお申し込み下さい。なお、電話の場合も、期日厳守でお願い致します。

FAX 03-5829-6197

テロ対策 講演会参加申込書 (締切4月3日(金))

(ふりがな) 氏 名	氏名	
企業等名	企業等名	部署・役職名
住 所	〒	
電話・FAX 番号	電話	FAX
複数参加の場合 参加名		

会場案内図



会場：ホテル グランドヒル市ヶ谷 2F 「芙蓉」の間

東京都新宿区市谷本村町 4-1 電話:03-3268-0111

連絡先： NPO 法人 NBCR対策推進機構 〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2F
加藤 高明 (携帯電話:090-1033-8455) E-mail: nbc-rnp@tea.ocn.ne.jp
榎谷 惟光 (携帯電話:080-5209-3194)

「東京オリンピックに備えてのCBRNE災害対策医療講習会」

(救命・救急医、産業医等が知っておくべきこと)

開講のご案内

2020年(平成32年)の東京オリンピック開催も決まり、最近の国内外のテロ対策の動向も踏まえ、CBRNE災害に対する医療対応の重要性が改めて認識されております。

一昨年より、弊機構は事業の一環として、日本医師会の後援を得て、昨年6月に実施しました「有毒化学物質の取り扱い及び化学災害対策担当者養成講習会(1級認定書付与)、12月に実施しましたバイオテロ・生物剤災害対策担当者養成講習会(1級認定書付与)及び本年3月に実施しました「爆発物災害対策担当者養成講習会」(1級認定書付与)、5月に実施予定の「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」(1級認定書付与)を実施して参りましたが、この度、「東京オリンピックに備えてのCBRNE災害対策医療講習会」(救命・救急医、産業医等が知っておくべきこと)を開講することと致しました。

今回の講習会は、新しい視点から現在日本の第1人者として活躍中の新進の講師を迎え、CBRNE災害医療対処に真に役立つ危機管理コースと致しました。

ご多忙中の折柄誠に恐縮に存じますが、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

平成27年3月 吉日

NPO 法人 NBCR 対策推進機構

会 長 片山 虎之助

理事長 井上 忠雄

別紙

「東京オリンピックに備えてのCBRNE災害対策医療講習会」

—救命・救急医、産業医等が知っておくべきこと—

主催 NPO法人 NBCR対策推進機構

後援 日本医師会・東京都医師会

■趣旨

最近、国内外ではCBRNE等を使用したテロ災害等多発しております。また我が国においても自然災害や人為的災害で、福島原発事故で経験したように、東京に点在する毒性化学物質や都市ガス・石油災害等の化学災害もその対応が重視されております。一度これらの災害が生起すれば、最後は医学的措置を求めて医療機関に被害者が殺到することになります。このため、救急・救命医や産業医或いは通常の医師の先生方には、平素からCBRNEテロを含む特殊災害等の関連情報を収集・評価し、物的・人的措置を講じ、教育・訓練を行って適切な対応力を養成して置くことが重視されます。最新の情報・経験を踏まえてCBRN物質の取扱やテロを含む特殊災害対策等を見直し各種の厳しい現実を想定した訓練・講習を実施する必要があります。

他方、2020年には、東京オリンピック・パラリンピックの開催も決まり、過去のオリンピック時に発生したテロ事件や最近の塩素等を使用したテロ事件等を考えると、平素救命・救急医や産業医或いは通常の病院勤務医としてご活躍中の医師の先生方に、「東京オリンピックに備えての特殊災害対策医療講習会」を通じてこれへの備えが必要不可欠となっております。

今回は、「特殊災害対策医療講習会」を実施して都下の病院勤務医等の先生方にテロを含む最新の特殊災害についての対処能力を身に付けて頂くことを企画いたしました。

■講習対象者

救命・救急医師、産業医、病院等医療危機管理担当者、保健所職員、消防関係職員等

■認定カード発行

講習修了時認定書付与

■講習期間

	日 時	受付締切	定員
期 間	平成27年5月17日(日曜)0900～1700	4月30日(木)	90名

■細部

※東京オリンピックに備えてのCBRNE災害対策医療講習会カリキュラム

付紙1

※ 申込:「申込書」によりFAXでお申込み下さい。

申込書: 付紙2

※ 場所: 主婦会館 8F(スイセン)

(JR 四つ谷駅徒歩1分)

講習会場案内図: 付紙2

(〒102-0085 東京都千代田区六番町15番地 (Tel03-3265-8111))

※ 締切: 先着定員になり次第申込を締め切ります。

※ 順延: 最小催し人員数30名以下の場合は延期し順延の通知を致します。

※ 費用: 5000円 (資料代等)

※ 連絡先:

付紙2

■カリキュラム（案）

別紙1

日	時 間	科 目	講 師
5 月 17 日 (日)	0900～0910	※オリエンテーション	東京都医師会副会長 猪口 正孝 先生
	0910～1000	1. 東京オリンピックにおけるCBRNE対策 —救命・救急医等が知っておくべきこと—	杏林大学教授 高度救命・救急セン ター長 山口 芳裕先生
	1000～1005	休 憩	
	1005～10:30	2、東京都災害医療対策 —救命・救急医等が知っておくべきこと—	東京都医師会副会長 猪口 正孝先生
	10:30～10:35	休憩	
	10:35～11:00	3、 民間病院におけるNBCR対策 —救命・救急医等が知っておくべきこと—	白髭橋病院名誉院長 日本大学客員 教授 石原 哲先生
	11:00～11:05	休 憩	
	11:05～ 11:55	4、有毒化学物質と化学災害対処 —救命・救急医等が知っておくべきこと—	NPO法人 NBCR対策推進機構 理事長(元陸自化学学校長) 井上 忠雄
	11:55～12:55	休 憩(昼食)	
	12:55～13:55	5、 CBRNE災害対処器材の取扱い実習	日本レイシシステム(株) 他
	13:55～14:00	休 憩	
	14:00～14:50	6、 生物災害対処—感染症対策等 —救命・救急医等が知っておくべきこと—	国立感染症研究所 ウイルス第1部 長 西条 政幸 先生
	14:50～14:55	休 憩	
	14:55～15:45	7、 災害対策時の医療と消防の連携 —救命・救急医等が知っておくべきこと—	報恩会社社長(元東京消防庁防災部 長) 伊藤 克巳先生
	15:45～15:50	休 憩	
	15:50～16:40	8、 放射線災害と医療対策 —救命・救急医等が知っておくべきこと—	放射線医学総合研究所 理事 明石 真言先生
	16:40～16:55	※受講修了書の付与	

「CBRNE災害対策医療講習会」申込書

申込締切	4月30日(木) 先着順90名		
申込先	FAX 03-5829-6197		
申込者(団体等)名			
参加者氏名 (ふりがな)	氏 名	所 属	職 名
所在地	〒		
連絡先	電話番号 ; FAX 番号 : e-mail:		
要望事項			

● 講習会場案内図 : JR 四ッ谷駅 麹町口前 主婦会館プラザエフ



- 連絡先: NBCR 対策推進機構 〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2階
 電話: 03-829-6187 FAX: 03-5829-6197 e-mail: nbc-ngo@tea.ocn.ne.jp
 担当: 事務局長・副理事長 加藤 高明、 副理事長 榎谷 惟光

平成27年度「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」

(救命・救急医、産業医及び放射線災害対策担当者が知っておくべきこと)

開講のご案内

2020年(平成32年)の東京オリンピック開催も決まり、最近の国内外のテロ対策の動向も踏まえ、放射線物質等による放射線災害対策の重要性が認識されております。

この度、弊機構は事業の一環として、一昨年9月(BC)及び12月(NR)に実施致しました講習会(2級認定書付与)及び昨年年6月に実施しました「有毒化学物質の取り扱い及び化学災害対策担当者養成講習会(1級認定書付与)、12月に実施しました「生物テロ・バイオ災害対策担当者養成講習会」(1級認定書付与)及び本年3月に実施致しました平成27年度「爆発物災害対策担当者養成講習会」(1級認定書付与)に引き続き、別紙のとおり平成27年度「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」(救命・救急医、産業医及び放射線災害対策担当者が知っておくべきこと)を開講することと致しました。

今回の講習会も、新しい視点から現在日本の第1人者として活躍中の新進の講師を迎え、放射線テロ・放射線災害対処に真に役立つ第1級の危機管理コース(放射線テロ・放射線災害危機管理者1級認定)と致しました。

ご多忙中の折柄誠に恐縮に存じますが、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、皆様には弊機構の会員になって戴き、広く国民の皆様に自然災害であれ、人為的災害であれ、NBCR災害対策の重要性を啓蒙・普及をしていただければ幸甚です。

平成26年2月吉日

NPO 法人 NBCR 対策推進機構

会 長 片山 虎之助

理事長 井上 忠雄

NPO法人 NBCR対策推進機構

平成27年度「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」について

ー主として救急・救命医・産業医及び放射線災害対策担当者が知っておくべきことー

主催 NPO法人 NBCR対策推進機構

後援 公益社団法人 日本医師会

■趣旨

2020年(平成32年)東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定しました。ボストンマラソン爆破事件や過去のオリンピック時に生じたテロ事件等を考えると安全・安心を確保して東京オリンピックを成功させるためには国民挙げてテロ対策等の予防に万全を期さねばなりません。また、最近では放射性物質の散布等によるテロ災害等が懸念されております。日本では、福島原発事故等で経験したように放射線障害対策の重要性が指摘されております。放射性物質による災害でも、他のCBRE災害とともに、予防や生じた場合の検知・警報、防護、除染、医学的措置の中でも特に医学的対応が重視されます。平素から放射線テロや放射線災害に対する関連情報を収集・評価し、物的・人的措置を講じ、教育・訓練を行い、標的化を防止して適切な対応力を養成しておくことが重要です。最新の情報・経験を踏まえてテロを含む放射線災害対策等を見直し各種の厳しい現実を想定した訓練・講習を実施する必要があります。

今回、新しい視点からの現在日本の第1人者としてご活躍中の新進の講師を迎え「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会」を下記の通り開催いたします。今回の講習会は放射線テロ・放射線災害対処に特化した第1級の危機管理コースです。

■講習対象者

救命・救命医師、産業医、病院等医療危機管理担当者、保健所職員、消防関係職員、企業危機管理担当者、自治体危機管理関係者、その他講習研修を更新の希望者

■認定カード発行

講習修了時認定試験を行い「放射線テロ・放射線災害危機管理者認定カード(1級)」を発行し当機構での認証を行います。

■講習期間

	日 時	受付締切	定員
期 間	平成27年5月 24 日(日曜)0900～1700	4月10 日(金)	50 名

■細部

※放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会カリキュラム

付紙1

※ 申込:「申込書」によりFAXでお申込み下さい。

申込書: 付紙2

※ 場所: ヒューリック浅草橋ビル (ヒューリックカンファレンス) 3F

(JR浅草橋西口徒歩1分)

講習会場案内図: 付紙2

(111-0053 東京都台東区浅草橋1-22-16 (Tel.03-5468-0130))

※ 締切: 先着定員になり次第申込を締め切ります。

※ 順延: 最小催し人員数15名以下の場合は延期し順延の通知を致します。

※ 費用: 3万円 (個人正会員: 2万円、団体会員: 1,500円)

※ 連絡先:

付紙2

付紙1

■カリキュラム

日	時 間	科 目	講 師
5 月 2 4 日	0900～0910	※オリエンテーション	弊機構理事長 工学博士 井上忠雄
	0910～1000	1. 原子力エネルギーと放射線被曝の基礎知識	(公財)原子力バックエンド推進センター 理事長 菊池 三郎 先生
	1000～1005	休 憩	
	1005～1100	2、放射線テロ・放射線災害対策 —診断と治療—	医療法人社団元気会横浜病院長 箱崎幸也先生
	1100～1105	休憩	
	1105～1200	3、放射線テロと放射線防護	国際医療福祉大学 クリニック院長 鈴木 元 先生
	1200～1250	休 憩(昼食)	
	1250～1340	4、放射線テロにおける病院での初期対応	(独)放射線医学総合研究所 理事 明石 真言先生
	1340～1345	休 憩	
	1345～1445	5、放射線災害対処防護機資材	(公財)原子力バックエンド推進センター 専務理事 渋谷 進先生
	1445～1450	休 憩	
	1450～1540	6、放射線緊急時初動対処	科学警察研究所(元法科第2部長) 黒木 健郎 先生
	1540～1545	休 憩	
	1545～1630	7、放射線・テロ災害時の医療対策	杏林大学高度救命救急センター教授 山口 芳裕先生
	1630～1635	休 憩	
	1635～1655	8、※試験	
	1655～1700	※危機管理者認定証付与(放射線テロ・放射線災害危機管理者1級)	

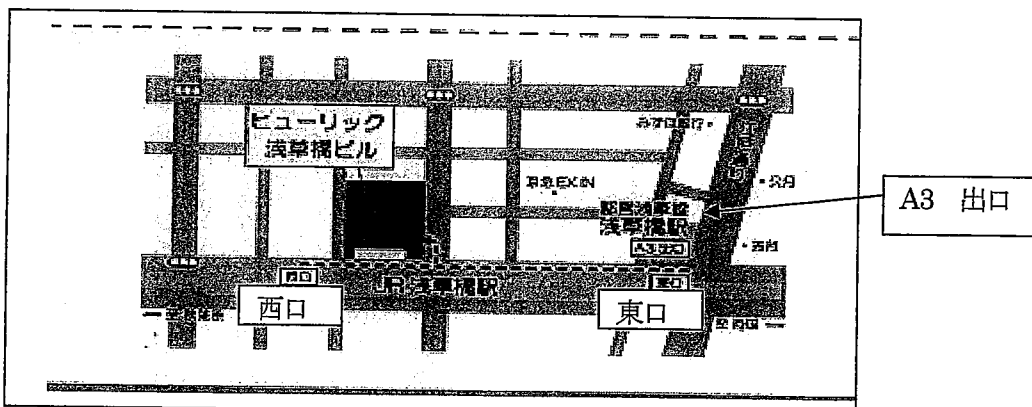
平成 27 年度放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会申込書

申込締切 50 名	平成 27 年 4 月 10 日 (金)			先着順
申込先 FAX	03-5829-6197			
申込者(団体等)名				
参加者氏名 (ふりがな)	氏 名	所 属	職 名	
所在地	〒			
連絡先	電話番号 ;		FAX 番号 :	
	e-mail:			
会員の場合	個人正会員		団体会員	

● 講習会場案内図

ヒューリック浅草橋ビル (ヒューリックホール&ヒューリックカンファレンス)

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1丁目-22-16 (Tel03-5468-0130)



●連絡先: NBCR 対策推進機構 〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-7-9 大森ビル 2階
 電話: 03-5829-6187 FAX: 03-5829-6197 e-mail: nbc-rnp@tea.ocn.ne.jp
 担当: 事務局長・副理事長 加藤 高明、 副理事長 榎谷 惟光